

I. 子ども・子育て支援 ～「日本一子育てしやすいあいち」の実現をめざして～

課 題

1. 若者の生活基盤の確

- 多くの若者が結婚や子どもを持つことを希望しているにもかかわらず、未婚化・晩婚化が進行  
経済的な事情により結婚をためらう若者が少なくない
- 子どもの頃から社会の変化に対応するために必要な力の育成と、若者へのきめ細かな就労支援、結婚サポートが必要

2. 希望する人が子どもを持てる基盤づくり

- 夫婦の子どもの数の減少、理想の子どもの数と予定の子どもの数に開き
- 出産や育児等で離職する女性はいまだ多く、子育てしながら働き続けられる職場環境の整備が課題
- 長時間労働など男性の働き方の見直し、企業や県民の意識・行動を変えていく取組が必要
- 出産年齢が上昇する中、安心・安全な妊娠・出産の確保が必要

3. 子育て家庭への支援の充実

- 核家族化の進展、地域のつながりの希薄化により子育ての孤立感・不安感の高まりがあり、地域の子育て支援機能の充実が必要
- 保育ニーズの多様化や低年齢児保育を中心とした待機児童の発生があり、保育の量の拡充と質の向上が必要
- 需要が増大する放課後児童クラブの「小1の壁」の打破
- 子育てへの大きな経済的負担感に対する支援が必要

4. 子どもの健やかな成長への支援と子どもの貧困や児童虐待への対応

- 子どもの健やかな育ちの確保・小児医療体制の充実
- 子どもの貧困率の上昇、ひとり親家庭等の抱える生活不安への対応
- 児童虐待相談件数の急増への対応、DV対策の推進

施策の方向性

(キャリア教育の推進)

- 社会人、職業人としてふさわしい能力を身につけるため、社会環境を踏まえた成長の段階に応じた多様な体験活動を充実
- (若者の就労支援)  
○若者の経済的な自立を促進するため、若者に対するきめ細かな就職支援の実施や、不本意非正規雇用労働者の正社員化に向けた支援を実施
- (結婚支援)  
○より多くの出会いの機会の情報提供、企業等と連携した出会いのサポートを実施し、結婚支援策を強化

(ワーク・ライフ・バランスの推進)

- 仕事と育児・介護・地域での活動等を両立できる職場環境づくりに向け、官民一体となってワーク・ライフ・バランスの取組を推進
- (男女共同参画の推進と女性の活躍促進)  
○父親の家事・育児参加促進、企業経営者等の意識改革や子育て等により離職した女性の再就職の支援など、女性が活躍できる環境づくりを推進
- (妊娠・出産支援)  
○周産期医療体制の充実や気軽に相談できる体制の整備、不妊への支援の充実

(地域における子ども・子育て支援)

- 子育て支援機関の連携を促進し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実、社会全体で子どもの成長や子育てを応援する取組の推進
- ★元気な高齢者の地域での子育て支援への参加を促進＜他分野連携＞
- (多様な保育サービスの充実)  
○保育所等の保育の場の確保、就労形態に合わせた多様な保育サービスの提供
- (保育士等の確保・育成)  
○保育士等の確保や資質の向上、処遇改善の取組の充実
- (放課後児童対策の充実)  
○放課後児童クラブや放課後子ども教室の充実を図り、待機児童の解消をめざす
- (子育て世帯の経済的負担の軽減)  
○幼稚園、保育園等の保育料・授業料軽減など引き続き経済的支援の推進

(子どもの健康の確保)

- 母子保健サービスや乳幼児からの生活習慣づくりを通じた子どもの健やかな育ちの支援、小児科医の育成、小児救急医療体制の構築
- (幼児教育・学校教育の充実)  
○幼稚園等から小学校への円滑な移行のためのカリキュラムの充実、連携の強化
- (子どもの貧困・ひとり親家庭への支援)  
○教育の支援を始め関連する支援の一体的な取組の推進、ひとり親家庭などの自立促進に向けた親への総合的な支援の実施
- (児童虐待・DVの防止)  
○児童虐待の予防及び早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもの適切な保護及び自立の支援、DV被害者の保護や自立支援、教育・啓発の充実
- ★医療機関との連携による児童虐待の早期発見・早期対応＜他分野連携＞

主要な取組

(キャリア教育の推進)

- ◆職場体験やインターンシップの実施など小・中・高等学校を通じた体系的・系統的なキャリア教育の推進
- (若者の就労支援)  
◆「ヤング・ジョブ・あいち」での総合的な就職支援、中小企業の魅力発信や職場体験の実施によるマッチング機会の充実、企業への多様な正社員制度や国のキャリアアップ助成金の周知
- (結婚支援)  
◆企業等の活動や団体間の交流を促進するなど、企業等と連携した出会いの機会の情報提供、結婚支援ウェブシステムの構築

(ワーク・ライフ・バランスの推進)

- ◆イクメン・イクボスの普及・啓発、従業員の仕事と生活の調和に取り組む企業の拡大、短時間勤務やテレワーク等の多様・柔軟な働き方が選択できる職場環境の整備促進
- (男女共同参画の推進と女性の活躍促進)  
◆父親向け子育てハンドブックのネット配信、女性の活躍企業の認証、「ママ・ジョブ・あいち」での女性の再就職支援
- (妊娠・出産支援)  
◆周産期母子医療センターの整備、若い世代に対する妊孕力（妊娠する力）など正しい知識の普及、不妊治療に対する助成

(地域における子ども・子育て支援)

- ◆子育て世代包括支援センターの設置促進、地域子育て支援拠点の充実、はくみんデー・はぐみんカードの普及・啓発
- ★元気な高齢者等による放課後児童クラブから土曜日の教育活動等への移動支援＜他分野連携＞
- (多様な保育サービスの充実)  
◆保育所等の整備促進、病児・病後児保育や事業所内保育など多様な保育サービスの推進
- (保育士等の確保・育成)  
◆保育士養成施設における新卒者への就職促進支援、修学資金貸付、保育士等への研修実施
- (放課後児童対策の充実)  
◆放課後児童クラブの整備等促進、放課後子ども教室の充実
- (子育て世帯の経済的負担の軽減)  
◆第三子以降の3歳未満児の保育料・授業料等の無料化

(子どもの健康の確保)

- ◆家庭・地域・学校と連携した健康教育等の推進、あいち小児保健医療総合センターを中核とした小児救急医療体制の整備
- (幼児教育・学校教育の充実)  
◆研修による保育士等の資質向上、交流会や合同研修等による連携強化
- (子どもの貧困・ひとり親家庭への支援)  
◆スクールソーシャルワーカーの活用、放課後子ども教室などを活用した学習支援、保護者の生活・就労支援
- (児童虐待・DVの防止)  
◆関係機関等との連携による妊娠期からの児童虐待予防、女性相談センターと児童相談センターの連携によるDV対策
- ★医療機関の児童虐待対応力向上のための事例検討等の実施＜他分野連携＞

